

# YSCのセレック治療について



様々な種類のブロックがあります！



当医院では、スイス・チューリッヒ大学の Werner H. Mörmann 教授らのグループが、ドイツ・シーメンス社と共同で開発して世に送り出した CEREC システムを使用しています。コンピュータの性能が向上してパソコンのレベルで3次元の立体を自在に扱えるようになったことなどにより普及しつつあります。



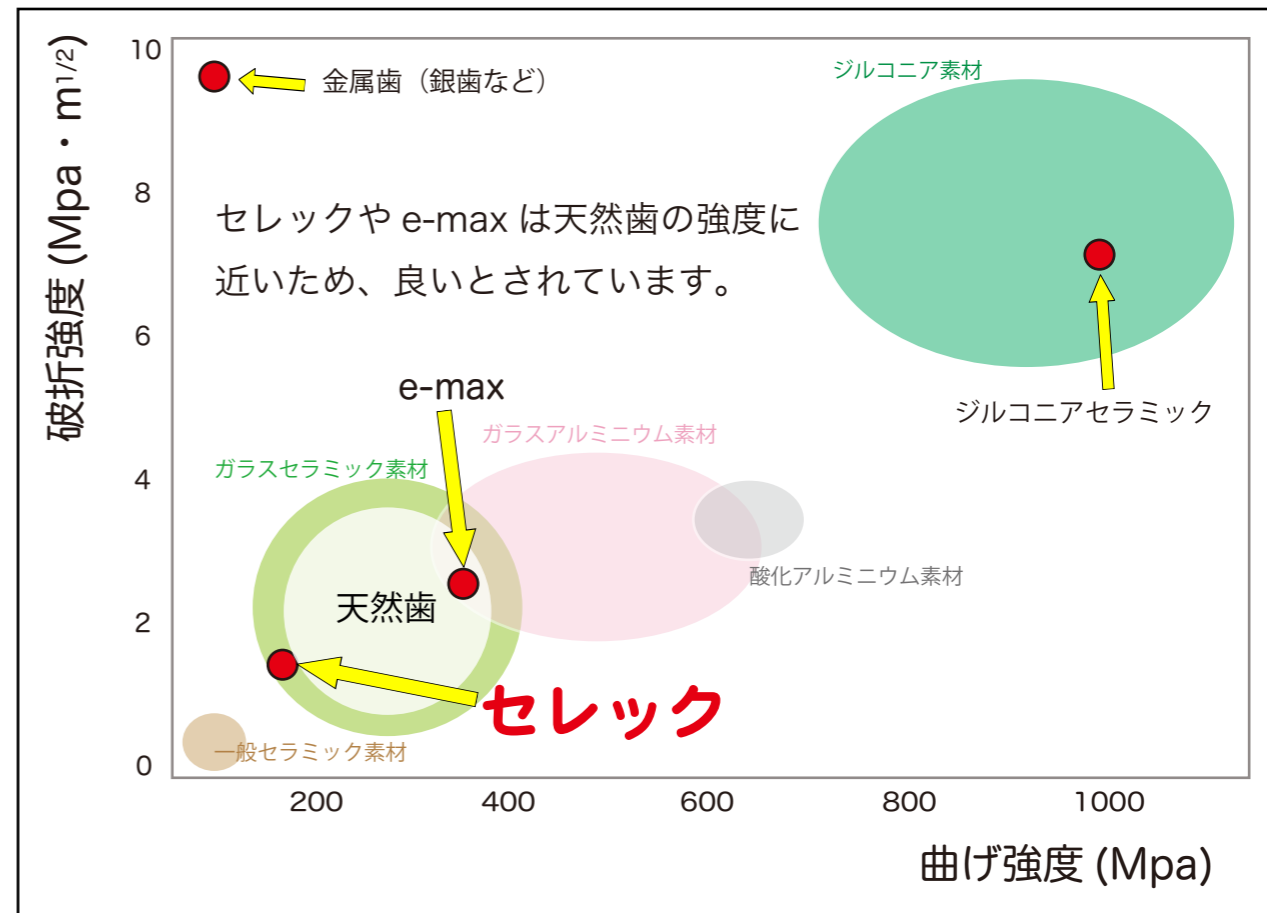
コンピュータと  
ミリングマシーン



今回、保険対応となったブロックです。  
このブロックをミリングマシーンで削り、歯の形に成形をします。

## 修復材料の特徴

	保険レジン CAD/CAM 材料	保険金属	セラミック
審美性	○	×	◎
生体親和性	○	△	◎
硬さ	△~○	◎	◎
粘り	◎	○	◎
経済性	◎	◎	△



以前、保険内で白いものを入れる場合の材料と比べ、強度の良いレジン（樹脂）が使えるので、歯の審美面も損なわずに、ある程度の耐久性がある材料となります。そのため以前に比べ安心感があります。レジンの場合は変色してくることもあります。

しかし長い目で見ると、セラミックは審美的に変色しない事や、むし歯・歯周病の原因であるバイ菌の塊（プラーク）が着きにくいなど、予防の面で優れています。

審美や予防の面を気にされる場合は、セラミック修復をおすすめしております。詳しくは、スタッフまでお気軽にお問い合わせください。

